



門真市立第二中学校

保健室

2024年11月8日



風邪様症状の人が増えています



のどの痛み、鼻水、咳など風邪のような症状のある人が増えています。これからの季節は空気が乾燥し、インフルエンザや風邪がはやります。インフルエンザは、突然の高熱（38℃以上）、頭痛、全身の痛みやだるさなどが症状です。発熱・頭痛・体の痛みなどいつもと違う症状があれば、学校を休み、医療機関を受診してください。

かぜの症状

ここまできたら、インフルエンザを疑おう

のどの痛み・せき・くしゃみ・鼻水・頭痛・寒気・発熱・急な高熱・全身の痛み



マイコプラズマ肺炎が流行中です



マイコプラズマ肺炎が全国的に流行しています。

マイコプラズマ肺炎は、子どもに多い細菌性の感染症です。感染すると発熱、全身のだるさ、頭痛、咳などの症状がみられます。中でも咳が長引くことが特徴で、熱が下がったあとも3～4週間ほど咳が続くことがあります。また、肺炎が重症化して入院する人もいます。風邪やインフルエンザとちがって、潜伏

期間が2～

3週間と長いため、感染経路が特定できず知らないあいだに感染することが多いようです。マイコプラズマ肺炎になって治ったあとに次の発症者が出るという感じで、学校で一気に感染者が増えることはありません。

予防方法は、風邪と同じで、石けんでの手洗い・うがい・換気・休養（睡眠）です。

なぜかな？と思ったら



早めに休養しよう！

11月9日は「換気の日」



感染症予防に
換気はとても有効です！